



御殿山 あゆみだより

URL : <http://www.seirei.or.jp/nurseryschool/gotenyama>

No.322

2023年10月号

聖隷福祉事業団
御殿山あゆみ保育園
宝塚市御殿山 2-1-70
TEL 0797-85-4854
FAX 0797-85-1400

「失敗を大切にする」

4,5歳児クラスの子どもたちは、あおぞらひろばに向けて、連日こども広場に出かけています。園に帰ってくるみんな汗びっしょりで、どの顔も「思い切りあそんできたよ!」という満足感にあふれています。日差しはまだ強いですが、吹く風は心地よく、体を動かすことが気持ちの良い季節ですね。

先月、同法人の聖隷浜松病院ひばり保育園の職員でもある坪川紅美氏を講師として迎え、「論理的思考の芽生え」と題してWebで研修を受けました。保育の専門分野の中にある『構成論』に焦点を当て、一般の保育と構成論の違いについて学びました。

構成論の基本の中に、「知識は教えられて、外から中へ入っていくのではなく、子ども自身が環境との相互作用を通して、自ら作り出す」という考え方があります。そこから、子どもの失敗を大切にしている、子どものトラブルを大切にしている、という話がありました。失敗やトラブルを通して考える力が育まれていくからです。子ども同士が対等であれば、けんかは止めないで見守ることをひばり保育園では実践しているそうです。研修後、1歳児担任の振り返りをご紹介します。

『構成論と一般の保育の違いの話の所で、私自身もトラブルに発展しそうと思ったら、すぐに止めに入っていたなと思いました。坪川先生の研修を受けて、子どもの失敗もトラブルも一つの出来事として捉えて大切にしていこうと思いました。実際にこの研修のあと、1歳児の8月生まれのAさんが、2月生まれのBさんに「こっちこないで」と押す姿がありました。いつもなら「それは…」と止めに入っていたのですが、見守ることにすると、8月うまれのAさんは「こっち一緒に見よう」と誘い掛けに変わっていました。今まで「ケガをしてしまったら」と思って止めていましたが、少し見守るだけで自分で解決できるのだなと感じることができました。今後もトラブルも大切に見守っていきたいと思いました。』

研修で直ぐに実践に活かせることを学ぶことができたことはとても幸せだと思いますし、1歳児がトラブルを自分で解決する力を目の当たりに出来たことも新たな気づきであったと思います。そして、この保育者が坪川先生の言葉を自分の中に落とし込み、子どもの力を信じる事が出来たことが何よりこの研修を受けた収穫であったと思います。

この出来事から、子どもは1歳児にして相手の気持ちを推し量ることをし、自分の気持ちをコントロールすることができるのが分かります。これは、相手がアクションを起こしてくれなければ経験できない事です。正に経験を通して学んでいることが分かります。そして成功体験だけが必ずしも子どもの心を育むわけではないことを教えてくれています。小さい頃からこのような経験を積み重ねていくことをそばで見守り、必要に応じて援助し、丁寧に関わっていきたく思います。1歳児の担任が感じたように、保育者が子どもに関わる一つひとつの出来事を大切にしていける園でありたいと思います。

岸本 正子

ぶどうの木につながる

「わたしにつながっていません。わたしもあなたがたにつながっている。」 (ヨハネ15:4)



宝塚栄光教会牧師 岩間 洋

イエス様は、ご自分のことを「ぶどうの木」、私たちを「ぶどうの枝」にたとえられました。ぶどうの枝の使命は、ぶどうの実を結ぶことです。細いぶどうの枝は、観賞用にも建築材料にもなりません。ぶどうの枝は実を結ぶことによるのみ、その使命が果たされます。当たり前ですが、枝が幹から離れていては、実をつけることはできません。

同じように、私たちは、イエス様というぶどうの木にしっかりつながっていません。神様に喜ばれる歩みをなすことはできません。イエス様につながるとは、イエス様を信じる、イエス様に信頼することです。結実のある豊かな人生を送ろうとして自分で頑張るのではなく、イエス様にすべてをお任せするのです。そこから、結実のある豊かな人生が開かれていきます。

9/1 (金) 引き渡し訓練へのご参加ありがとうございました

34 家庭の保護者の方にご参加いただきました。ありがとうございました。

当園は土砂災害警戒区域になっています。引き渡し訓練は実際に災害が起こった時、避難した場合、など想定しながらの訓練です。たくさんのご家庭にご協力いただき、万が一のときにしっかり対応できるように備えておきたいと思っています。よろしく願いいたします。

10月の行事より

14日 (土) あおぞらひろば (つくし・めだか・ひばりぐみ)

親子で一緒に体を動かしたり、子どもの成長を感じたりしながら楽しいひと時を過ごしたいと思います。

保護者のみなさんも動きやすい服装、靴でいらして下さい。

当日は、楽しんだり頑張ったりしている子ども達の姿をしっかり見てあげて下さいね。

詳細は、プログラム、お手紙をご覧ください。



17日 (火) 14:30~内科健診 (全員対象)

園医 (稲角先生) による健診があります。当日お休みされる場合は、個別で直接受診していただいております。

ご了承下さい。当日都合でお休みされる場合でも、14:30 に園の方へお越しいただきましたら、を受けていただくことは可能です。その場合は、あらかじめ担任までお声かけ下さい。

お願い

*** 予防接種について**

これからインフルエンザを含め、予防接種を受けられる機会が増えてくると思います。子どもは予防接種後、体調の変化が見られることがありますので、接種後は、お家でゆっくりしていただくか、午後のお迎え後の接種をお願いいたします。

*** 戸外あそびについて**

保育園は、原則として元気なお子さんをお預かりしています。戸外遊びを行うかどうかの判断は、園に委ねていただく形をとっております。体調がすぐれない場合の最終判断は、園長、主任、看護師がお子さんの様子を見て、判断させていただきます。ご理解、ご協力をお願いいたします。

*** 玄関自動ドアについて**

玄関のドアが自動開閉になっている時は、途中で手で無理やり開閉すると、故障の原因になりますのでおやめください。よろしく願いいたします。

*** 登降園時について**

先日も配信いたしましたが、園の玄関前に自転車が並び、登園される保護者やお子さんの通り道をふさいでしまっていることが数日間ありました。電動自転車などは重いので、倒れて子どもにあたっしまいケガをする恐れもあります。通行の妨げにならないように壁に自転車の頭を向けて駐輪していただきますよう、今後ともご協力をお願いいたします。